

出題のねらい・解答例 〔学校推薦型選抜〕

中村学園大学短期大学部〔キャリア開発学科―公募制Ⅰ期〕

【漢字の書き取り】

問題の指示に従い、漢字を正確に記述する。

【小論文】

〈出題のねらい〉

小論文では、図の中のグラフの数値を読み取り、その読み取った数値から自分自身の考えを論理的に表現できているかを問うのが出題の意図である。グラフの数値を読み取る形式を採用したのは、現代社会では与えられた情報を読み取る力や読み取った情報から結論を導く力が必要とされているからである。

今年度は、ソニー生命「中高生が思い描く将来についての意識調査2019」より、高校生上位10位までの『『カッコいい大人』のイメージ』の回答である。与えられた資料を基に、受験者がどのように分析し、自分自身の考えを限られた文字数の中で表現できるのかについて理解しなかった。

「好きなことに打ち込んでいる」56.3%、「マナーがしっかりしている」51.4%、「面白い・ユーモアがある」49.9%が上位3つを占める。これらの上位の項目やアンケートの回答の項目が上位10位だけしか記述されていないといった点など、受験者が与えられた情報のどこに着目し、どのように読み解いたのかについて興味があった。

〈講評〉

問題一 漢字の書き取り

漢字の書き取りの正解は①返却、②論旨、③雑誌、④定刻、⑤記憶、である。間違えの例としては、①返却の「却」が書けていないものや、②論旨の「旨」を「志」や「思」と書いている答案も見受けられた。漢字を学習する際は、その意味を理解しながら覚えるようにする必要がある。

問題二 小論文

「カッコいい大人」のイメージの図を見て、1位の「好きなことに打ち込んでいる」から3位の「面白い・ユーモアがある」の数値と上位に挙げられた理由について説明をし、その中から自分自身が「カッコいい大人」のイメージを持つものを選択し、具体的に説明する解答が多かった。また、1位「好きなことに打ち込んでいる」の回答のみに着目して、自分自身の考えを具体的に述べていた解答も見受けられた。1つの回答のみに着目しているため、他のデータを比較検討しておらず、データの特徴については述べられていなかった。

一方、1位の「好きなことに打ち込んでいる」と10位の「自分に自信を持っている」を比較して、数値の特徴を述べ、自分自身の意見を述べている解答や全体的な割合を見て、上位10位までにはあまり差がなく、どの「カッコいい大人」のイメージも大切であるといった特徴的な意見もあり、受験者の着眼点の多様性にとっても感心させられた。

図に数値やグラフが提示されている場合は、その内容を読み取り、その結果を用いて、論理的に相手にわかるように説明することが必要である。グラフ内の数値を適切に読み取った上で、自分の意見を論理的に述べ、結論をしっかりと述べているのかなどで評価をおこなった。